

## 活動概要書

ふりがな	みやざきよいじゅうかんきょうをかんがえるかい
団体名称	宮崎良い住環境を考える会

活動の 方針・内容	<p>良好な住環境を考え、その実現に向けて、下記を重点にまちづくりを進めていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ウグイス鳴く低層住宅地の良好な住環境を守り、地域の人々が安心して末永く暮らし続けることが出来るまちづくりを目指します。</li> <li>・地域の安全、景観、緑地などに十分な配慮を行うものとしします。</li> </ul> <p>・当団体の活動内容は、地区まちづくりグループ登録又は地区まちづくり組織認定の要件に反するものではありません。</p>
団体設立 の経緯	<p>平成 16 年に起こった当地超 LSI 研究所跡地の開発に際し、環境悪化を心配する住民による運動が起こりました。その後、宮崎町内会は下記のガイドラインを作成し、開発事業者に協力を求めてきました。平成 27 年、良好な住環境を守り、まちづくりルールをさらに推進するため本会を設立しました。</p>
活動の経過	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 23 年 5 月 宮崎町内会として開発ガイドラインを作成(当初 12 項目)</li> <li>・平成 26 年 2 月 同上を 14 項目に拡充</li> <li>・平成 27 年 8 月 宮崎良い住環境を考える会を設立</li> <li>・平成 27 年～令和元年 上記ガイドラインに基づく 取扱い件数 約 70 件</li> <li>・活動内容としては、先ず区域内で開発を行う事業者に対し上記開発ガイドラインに対する回答をお願いし、全ての事業者より回答を受領して宮崎町内会と当会にて保管。</li> <li>・更に、工事の安全・迷惑軽減の為に工事協定の締結をお願い</li> </ul>

	いし、大規模な工事に関しては集団説明会を開催する等極力近隣住民との対話を重視するよう説得し殆どの事例について大きな紛糾が起こるのを避ける事が出来た。
--	--

※ 自治会等に認知された自主協定等の活動内容を示す書類がありましたら、添付してください。